

宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくります。
- 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくります。
- 3 学ぶことを大切にし、文化の薫る美しいまちをつくります。



編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 TEL 36-0231

昭和六十二年度

主な事業と内容

—読む—読書活動推進講座 読書推進のための標語を、小中学校に送り、読書の輪を広げます。読書が市民生活のなかに、根づくことを願ひ、この講座を開きます。

—育てる—読書指導者養成講座、合同読書会 今年度は、図書館を中心とした、読書会を発足させたいと思つています。また、各地域の読書会も一層発展させたいものです。

—書く—すいひつ講座 随筆家を招き、今年も随筆やエッセイを産み出すエネルギーの「根源」について、勉強していただくと思つています。

—知る—図書館利用講座 読書週間に合わせ、図書館のシステム、図書館での調べ方、生涯教育と図書館等、図書館を深く知っていただき、今後の利用に役立てていただきます。

—作る—本の手づくり教室 人気の高い講座ですが、今年は、二日ばかりで、製本の基礎から完成まで、じっくり時間をかけ、勉強していただきます。

—参加する—教育文化ボランティア

ア育成講座 今存在する自分の立場で、社会に何ものかを還元する、生きていられるのは、自分ひとりの力ではないのだから、というのがボランティア活動の出発点だそうです。今、できることやりなさい、というのでしよう。講座から学んだことを、ぜひ、根づかせてください。種子をまいてください。こんなことを希っています。

—連ぐ—子どもと子どもの本を連ぐ講座 読み聞かせ教室、民話研究講座 子どもを知り、子どもの本を知り、そして、子どもと本を結びつける。これが、子どものための読書環境づくりです。今年小学校高学年、中学生の読書について考えてゆきます。

また、読み聞かせは、技術に片寄らない、ひろやかな講座がもてれば、と考えています。

民話には、歴史の底を流れるエネルギーを感じられます。民話の深い味わいをみなさんと共に研究してゆきたいと思ひます。

—記念する—図書館利用者大集会 図書館は開館して6年になります。改めて図書館の目的を考えるため、意義のある集会をもちたいと思ひます。

—選ぶ—「うつのみやこども賞」子どもの作品評価に道を開くため「うつのみやこども賞」を設定し優れた作品に賞与を与え、年に一度記念講演会を開いています。選定委員は小学五、六年生にお願いしています。

—打つ—点訳奉仕員養成講座 視力障害者の方が、少しでも多くの本が読めるようにと、奉仕員の方が、コツ／＼点訳しています。「グループ」として発足して2年、今までの力を結集して、今年の後輩の養成に当たっていただきます。市民のみなさん、点訳奉仕にご参加ください。

—表現する—冬休みおたのしみ会、合同学習発表会 おたのしみ会は休みに入ってすぐ、家庭文庫、地域文庫のおかあさん方に、日ごろの成果を発表してもらつたものです。人形劇、読み聞かせ、紙芝居、パネルシアター、子どもたちの眼が輝いています。

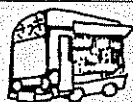
合同学習発表会は、読書関係団体の6団体が、一年間の学習の成果を発表する場です。

主な事業一覧表

読書活動推進講座	(8月、11月、1月)
読書指導者養成講座	(6月、10月)
合同読書会	(10月)
すいひつ講座	(10月、2月)
図書館利用講座	(11月)
本の手づくり教室	(8月)
教育文化ボランティア育成講座	(6月、8月)
子どもと子どもの本を連ぐ講座	(6月、9月、2月)
読み聞かせ教室	(9月)
民話研究講座	(7月)
図書館利用者大集会	(7月)
うつのみやこども賞記念講演	(5月)
点訳奉仕員養成講座	(年25回)
冬休みおたのしみ会	(12月)
合同学習発表会	(3月)

読書会は読書会の持ち方について、古文書を読む会は、古い宇都宮のはなし、古文書入門を、朗読ボランティアのグループは、スライドを使つての読み聞かせ、点訳ボランティアのグループは、点訳の打ち方について、すいひつの会は、すいひつの書き方。宇都宮子ども本連絡会は、子どもと本と題し、ミニ講座をもちました。

午後は宇都宮市連によるおたのしみ会で、大人も子どもも楽しい4日間をすごしました。



「さつきⅠ・Ⅱ号」巡回日程が決まりました。



	さ つ き I 号		さ つ き II 号			
曜日	ステーション名	駐 車 時 間	ステーション名	駐 車 時 間	巡回日 (予定)	
火	コバスーパーの沢店前	9:30~10:10	ミネ幼稚園・南	9:40~10:20	4月14・28日	10月6・20日
	山崎公民館・北	10:30~11:10	峰 町	10:30~11:20	5月12日	11月⑤・17日
	城山西小前	1:10~1:50	大島公民館	1:10~1:50	6月9・23日	12月15日
	大谷郵便局前	2:10~2:50	シンガー日鋼前	2:00~2:50	7月7・21日	1月19日
水	富士見が丘	9:30~10:30			8月4・25日	2月16日
	ニュー富士見が丘	10:50~11:30	さかえ幼稚園	9:30~10:20	9月8・22日	3月③・15日
	上野町公民館前	1:20~2:10	西田第3公園	10:30~11:20		
	竹林町	2:20~3:00	さつきニュータウン	1:20~2:10		
金	宮の内4丁目	9:30~10:10	下栗4丁目公民館・南	9:30~10:20	4月15・㊸日	10月7・21日
	西原北公民館	10:30~11:10	今宮1丁目公園	10:40~11:30	5月13日	11月4・18日
	緑2丁目	1:10~2:00	県衛生福祉大学校・南	1:10~2:00	6月10・24日	12月2・16日
	東原町	2:10~2:50	陽南2丁目児童公園	2:10~2:50	7月8・22日	1月20日
土	戸祭小西門前	9:30~10:30			8月5・26日	2月3・17日
	若草三区公民館	10:50~11:50	西の宮自治会館前	9:30~10:20	9月9・㊸日	3月2・16日
	宝木団地	1:20~2:20	北原児童公園	10:30~11:20		
			上欠団地	1:30~2:20		
火	県営野沢住宅	9:40~10:30	朝日が丘団地	9:40~10:20	4月18日	10月⑧・24日
	並木台団地	10:40~11:20	光が丘団地	10:30~11:20	5月2・16日	11月7・21日
	篠井出張所前	1:10~2:00	清原北小前	1:00~1:40	6月13・27日	12月5・19日
			南団地	1:50~2:40	7月11・25日	1月23日
水	三菱製鋼アパート	9:40~10:20	氷室町公民館	2:50~3:20	8月8・29日	2月6・20日
	若杉台団地	10:30~11:10			9月12・26日	3月5・19日
	雇用促進住宅平出宿舍	1:00~1:40				
	瑞穂野団地	2:00~3:00				
金	若草県営アパート	9:30~10:10	城南2丁目	9:30~10:20	4月7・21日	10月13・27日
	もくせい児童公園	10:30~11:20	上横田町	10:30~11:20	5月⑦日	11月10・㊸日
	山王団地	1:10~1:50	つばめ児童公園	1:10~1:50	6月16・30日	12月8日
	ゆたか団地	2:20~3:00	瑞穂野団地	2:00~3:00	7月14・28日	1月12・26日
土	今泉第二保育園前	9:30~10:20			8月18日	2月9・23日
	下栗1丁目公民館	10:50~11:30	江曾島駅前	9:30~10:20	9月⑩・29日	3月8・㊸日
	東勤労青少年ホーム	1:10~2:00	幕田町公民館	10:40~11:20		
			兵庫塚団地	1:20~2:10		
火			西川田駅前	2:20~3:00	4月10・24日	10月2・16・30日
					5月8日	11月13・27日
					6月5・19日	12月11日
					7月3・17・31日	1月⑨・29日
水					8月21日	2月12・26日
					9月4・18日	3月11・25日
金					4月11・25日	10月3・17・31日
					5月9日	11月14・28日
					6月6・20日	12月12日
					7月4・18日	1月16・30日
土					8月22日	2月13・27日
					9月5・19日	3月12・26日

なお、今年度も31名のステーション・マスターを委嘱します。
左の表のとおり、移動図書館「さつきⅠ号・Ⅱ号」は、市内58

ご近所の方をどうぞお誘いのうえ、お近くのステーションにお出かけください。

更新の手續きを
わすれずに

貸出券の有効期間はいつですか。
黒のスタンプ・青のスタンプとも
確認して下さい。期限の更新処理
は一ヶ月前から受け付けますので
一階カウターにお持ちください。
開館当時貸出券を作った方は、
青スタンプの期限が七月一日まで
です。六月から更新の受け付けを
行ないますので、忘れずに更新し
てください。なお住所・電話番号
等の変更のある方は、職員にお申
しください。

一般開架室のカウ
 ンター前にある、2
 台の利用者用端末機
 をご存じですか。
 この端末機から、

「?????」図書館で所蔵している図書、雑誌、レコード、CDなどの最新の情報を知ることができません。しかも、タイトルからだけでなく、著者や演奏者の名前や分類からも検索でき、貸出中かどうかも即座にわかります。

端末機ごとに利用の手びきが備えてありますので、ぜひ一度キーをたたいてみてください。わからない時は職員がお手伝いします。

『児童文学海を渡る』 百々佑利子氏

2月8日(日)翻訳家の百々佑利子氏を迎えて第3回子どもと子どもの本をつなぐ講座を開催しました。氏は海外取材の際、『クシユラの奇跡』の著者ドロシー・バトローと知り合い、贈られた原著を読み感動し、翻訳に携わっていく勇氣を得たと述べられました。単に有名作家の著書だから翻訳するのでなく、多数の原著を読み、その中で自分の琴線に触れたものを紹介する姿勢が大切と話されました。また、子どもにとって本は大人が与えてあげる宝物であり、日本で翻訳されている海外の児童文学は厳選された質の高いものが多く

『絵本のなかの子どもたち』 渡辺茂男氏

3月8日(日)児童文学者の渡辺茂男氏を迎えて、読書普及講座を開催しました。今まで読み継がれてきた絵本『ペレのあたらしいふく』『おかあさんだいすき』『もりのなか』『わたしとあそんで』『かいじゅうたちのいるところ』『どろすれば』

また、昨年の子どもの本世界大会に触れ、エンテなど世界のトップ作家の「子どもたちに対する純粹の愛情が作品を書かせている」と話されました。

ずいひつ講座

竹西 寛子氏

3月15日(日)作家・文芸評論家の竹西寛子氏を迎えて第2回ずいひつ講座を開催しました。

「わたしとずいひつ」をテーマに、竹西氏の著作「ひとつとや」「管絃祭」など、また、紫式部や芭蕉などを例にあげながら、語られました。

ずいひつを書き続けていくためには、大切なことが一つあります。まず、平凡な日常生活を、いいかげんにしないで大事にすることです。そして、その生活の中で、何かにはっとする瞬間を見逃さないことです。その驚きを、ずいひつの核にします。



必ず子ども達に訴えるものがある。ので、大人の人達にまず読んでいただき、それを子ども達に紹介して欲しいと結ばれました。



最後に、素晴らしい本を会わせてあげるために読み聞かせの大切さを話されました。



ただ感じたことを人に伝えるためには、取捨選択が必要であり、それは書き続けていくことで身につけていくものです。

昭和62年度 巡回文庫巡回日程

図書館では、各地区の皆さんのために、左表の公民館・分館に100〜3,500冊の本を配本しています。どうぞご利用ください。今年度の、配本図書の一部入れ替えのための巡回日程は、次のとおりです。また、前年度より配本冊数の増冊を進めておりますが、今年度増冊する館は○印の館となります。増冊は6月頃からの予定です。()内は配本予定冊数。

公民館・分館名	巡回日
国本公民館(100)	4月9日 10月29日
篠井公民館(100)	5月14日 12月3日
富屋公民館(100)	7月2日 1月14日
東分館(100)	8月6日 2月25日
錦分館(100)	9月17日
西公民館(500)	4月16日 11月5日
横川公民館(500)	6月4日 12月10日
瑞穂野公民館(500)	7月9日 1月21日
清原公民館(500)	8月20日 3月3日
平石公民館(500)	9月24日
雀宮公民館分館(3,500)	4月23日 11月12日
城山公民館(500)	6月11日 12月17日
○宝木分館(500)	7月16日 1月28日
豊郷公民館(500)	8月27日 3月10日
南公民館(300)	10月8日
陽東分館(500)	4月30日 11月19日
○昭和分館(500)	6月18日 12月24日
○築瀬分館(500)	7月23日 2月4日
城東分館(500)	9月3日 3月17日
峰分館(500)	10月15日
東公民館(3,000)	

公民館・分館名	巡回日
御幸が原分館(500)	5月7日 11月26日
御幸分館(500)	6月25日 1月7日
泉が丘分館(500)	7月30日 2月18日
北公民館(3,000)	9月10日 3月24日
中央公民館(13,000)	10月22日

なお中央公民館での図書の貸出は、開館後、準備が整い次第開始いたします。

○巡回文庫は、公民館や分館の開館に合わせてご利用になれます。職員にお申出ください。

○はじめの方は「貸出申込書」を書いていただければ、その館で貸出券をつくりまします。なお、図書館や移動図書館ですでに貸出券をつくられた方は、その券を使ってください。

○本は1人5冊まで、2週間借りられます。借りた本は、その公民館・分館に返してください。

目録箱

問 あきらかに高校生と思われる若者の喫煙が目立ちます。答 職員も巡回等をしておりませんが、社会教育の場である図書館が悪の温床にならぬよう、来館の皆様にも注意するなど御協力をお願いします。

ステーション研修会

移動図書館と利用者の皆さんとの橋渡し役として活躍するステーション・マスター（31名）の方々の研修会を実施します。

日時 4月4日(土)

午前10時～午後0時

場所 市立図書館3階集会室

なお、当日はステーション・マスター辞令交付式も、あわせて行います。

「うのみやこも賞」受賞記念講座

那須正幹著「お江戸の百太郎」（岩崎書店）が、第三回うのみやこも賞に選ばれました。

今年も著者を迎えて、次のように記念講演会を行います。

日時 5月10日(日) 午後1時

30分～3時30分

場所 市立図書館3階集会室

定員 一二〇名

☆「うのみやこも賞」は、その年に発行された日本の創作文学を子ども達自身が読んで、最もおもしろい本に与えるものです。

落語会

目の不自由な方々が鑑賞するテ

ニュースコーナー

第28回落語会	5月30日(土)
第29回落語会	7月18日(土)
第30回	9月19日(土)
第31回	11月21日(土)
第32回	1月16日(土)
第33回	3月12日(土)
会場	市立図書館3階集会室

なお、入場は無料です。

特別整理期間

5月19日～5月28日

この期間は、蔵書点検、書架移動など、日頃行えない事務のため休館になります。

図書館の蔵書は、現在約36万冊ほどありますが、これらを一冊ずつ照合していくのが、蔵書点検です。

長い休みになりますが、ご理解とご協力をお願いします。

貸出状況

区分	62年2月	61年度累計 61/4～62/2
登録者数	712人	108,740人
貸出人数		
館内	17,244人	195,242人
視聴覚	2,244	21,743
館外	3,316	32,689
計	22,804	249,674
貸出冊数		
館内	58,533冊	648,492冊
視聴覚	6,123	52,025
館外	14,162	139,529
計	78,818	840,046

(注) 登録者累計数は、開館からの累計数

2月の	館内	1日あたり	館外	1ステーションあたり
貸出人数	784人		29人	
貸出冊数	2,661冊		124冊	

利用案内

○開館時間

午前9時30分～午後7時
ただし、児童図書室は
午前9時30分～午後5時

○休館日

毎週月曜日
国民の祝日

図書整理日(毎月初日または翌日)

○貸出は

一人5冊。2週間以内。

○休館日カレンダー

4・5月は、ゴールデンウィーク、特別整理期間のため、休館日が多くなります。

名刺大の休館日カレンダーが各カウンターのにあります。ぜひご利用ください。

5月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	④	⑤	⑥	7	8	9
10	⑪	12	13	14	15	16
17	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓
㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	30
31						

4月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					①	②
5	⑥	7	8	9	10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	22	23	24	25
26	㉗	28	㉙	30		

ボランティア製作

あたらしい本

声の図書

▽雪の別離・妹の力・英語人種のエチケット
教本(藤田東子)▽レ・ミゼラブル(三)間康子)▽モモ(島田勝江)

▽札幌発23時25分・死者に捧げる殺人(横山嘉子)▽青いサファイヤ(吉野直利)▽寝台特急あかつき殺人事件・アメリカ流男のこもんせんす(須藤秀代)▽桂のケー

キ屋さん(宇佐美伶子)▽逢かなりローマ(藤田八重子)▽市民感覚のアメリカ人(木村あい)▽黒い船渠(木立とみ)▽江戸俠客伝(山本道枝)▽陽の翳る町(田中義子)

点訳図書

▽歌集かたかこ(斎藤俊子・増山初美)▽新春柳壇の集い(点訳グループあけぼの)

寄贈

村上昭太郎「LPガス実務ハンドブック」。小松俊雄「コママ」。加藤圭次「数学の考え方」。鴨下佑子「こころ」。加藤一郎「一日一言」。阿久津道子「変身願望」。森正義「忘れ傘」。北條敦子「白い服の男」。河住玄「法然上人行状成立致」。その他多数。